

学校平成28年度 第3回 学校協議会 議事録

平成29年3月22日(火)

午前10:00~12:00

1 学校長挨拶

2 協議(司会 委員長)

(1) 平成28年度 学校教育自己診断について(教頭より報告)

委員: 全体的には肯定的な結果であった。但し、今年度は農業クラブ全国大会の影響で、しわ寄せがあったと思われる。また、100周年記念事業の前倒しもあった事から大変な年であった。次年度は100周年もあるが頑張りたい。

3年生は農業クラブに費やした部分もあったと思われる。

委員: 農業クラブの活動については、アンケートで肯定的な意見が多い。

委員: 生徒会クラブ活動は、人間形成の上で必要なものである。

(2) 授業アンケートについて(教頭より報告)

校長: 「生徒取組1 授業内容について、必要な予習や復習ができています」について質問内容を変更したため、数値が低いですがプロジェクト学習や実験の後にレポートも提出しているが、生徒が質問項目を理解していないと思われる。

また、教材活用、授業分析も低い今後、教科や校内での取り組みが必要。

委員: 興味のある内容は授業に熱心に取り組むのでできると思われる。

全体的に数値は低くない。

委員: 勉強については、個人的な問題と思われる。

授業に関して、生徒が自ら先生に聞きに行くなどの機会を持ってほしい。

(3) 学校経営計画について(校長より報告)

委員: 学校の取り組んでいる内容が盛りだくさんで、色々なことをすることが大変はないかと思われる。

委員: 生徒は満足して卒業しているので良い。3年間で良い経験をしている。

委員: 同窓会で、困っているところについて協力できる所はしたい。

素晴らしい生徒が育っていることを新聞等でアピールしていきたい。

施設の老朽化が進んでいる中で良くやってくれている。

委員: 学校での取り組み内容が充実しており、達成率も高い。

3年間の間に良い取り組みをして頂いている。親として有難い。

進路先も充実している。また、現在の良さを残しつつ新しい取り組みを進めて行って欲しい。地域の方と連携し、農芸高校をアピールして欲しい。

(4) 学校説明会等広報について(首席より報告)

委員: 広報に積極的に行ったことが功を奏し、志願者が2割増加した。広報の効果はあったと思われる。

新聞などもPRが行き届いている。実りがあった。

委員: 今年度のPTA対象の学校説明会も良かった。どのような授業を受けているか、保護者は知らないで、次年度もぜひ実施して欲しい。

委員: 農芸祭の時に、進路相談ブースを設置すれば、PTAも協力は可能である。保護者としての意見も伝える事も可能であると思う。

委員: 入学者が学校を選ぶときに、地元志向の生徒は多いと思う。

美原区、東区の子供会などを通じてアピールできるのではないかな。

地域のPTAと連携して取り組んでいければよいと思う。

(5) その他

委員: 100周年を今年度迎え、様々なイベントがあるが、先生方と同窓会PTAが協

力をしなければいけない。子どもたちが「やった」という達成感を感じさせてあげて欲しい。

学校：広報についての分析をする必要がある。新入生のアンケートの実施なども必要であると思われる。

学校：出身中学校へ行き、PRや聞き取りなどを行う必要がある。

学校：以前新入生に対してアンケートを実施していた。2年で進路を決めていた。3年の1学期には進路を決めていた生徒も多かった。また、親せきや口コミで学校を紹介してもらっていた。

委員：JAの技術職の応募が多くなっている。大学校からは農芸高校卒の子が多く就職しているの、進路の1つとしてご紹介していただきたい。

学校：就職は動物系の志望の子が多いので近畿や中国、四国の方へ生徒が流れている。

(3) 広報活動(体験入学・説明会)について(佐々木)

委員：去年の入試の倍率は？

学校：去年の最終倍率が1.01倍であった。

委員：体験入学や学校説明会の際には、「100年の丘」に動物は展示していないのか？

学校：生徒や実習の都合で出していない。

委員：進路体験というのは何か？

学校：中学校からの依頼で希望者と10名程度で農場等を回る。

校長：学校説明会を金曜日の午後から行うことはどうか？

16-3

委員：授業があるため、抜けた授業を補充しないといけなくなるため難しいと思う。

中学生が高校を訪問してグループごとに発表するという取り組みをしているので、それと合わせれば可能だと思う。

校長：中学校も若い先生が増えてきており農業高校のことをよく知らないのではないかと思う。農業高校を知って頂くため先生方に来て頂くということは可能か？

委員：普通科出身の若い先生がほとんどなので実業高校のことを分からない状態。

学校：中学校の先生方に本校に来て頂くとすればいつ頃が良いか？

委員：夏休みか1学期になると思う。2学期は様々なことに追われるので、その時期が良いと思う。

(4) その他

学校：今年は遅刻を減らす指導を行っており前年度より減少している。今後は百周年を記念して平成30年度から制服を変えるので、化粧や服装の指導も徹底していきたい。

校長：平成30年度から新しい制服になることについて、今週の火曜日に業者のプレゼンテーション会があった。3月末までには新しい制服を決定する予定。その後はパンフレットなどに載せていこうと思っている。

学校：進学コースを新しく設ける予定。農業科目を減らし、普通科教科を増やすことで進学に繋がられるコースを考えている。

学校：今年は大掃除に力を入れており、月に1回の大掃除を行っている。インフルエンザは本校ではまだ2名。今後、流行ってくるシーズンに入るので、流行を抑えたいと思う。

学校：今年農業人フェアに2、3人行っているが、学校に来る農業系の求人には応募はなかった。

委員：教育委員会からご相談頂いて、雇用やインターンなどを計画している。農家を支

援しつつ、マッチングしていきたい。

学校：農業法人などを知らない生徒が多いので、農政課の方で農業法人の仕事の説明会を1，2年生向けに行って頂けたら進路の幅が広がるのではないかと思います。

委員：大学校の方でも仕事の説明会をさせて頂くので、よろしくお願いします。

学校：農業法人の等の求人は大学等に入って高校に求人が載らないので本校の生徒も農業人フェアに行っている状況。

委員：企業や学校、地域など色々なところで連携が必要かと思う。先生方も大変だと思うが、これを機により協力を強固にさせていただきたいと思う。

校長：教育庁の方から先生が働きすぎているということで、本校は実習が放課後や土日もあるので、なかなか難しい状況。来年度から「全校一斉退庁デー」や週1回はクラブ活動を行わない「ノークラブデー」を作る予定。

学校：生き物を教材として勤労の大切さを学んでいるため、実習は欠かせない。勤務状況とのバランスが大事だと思う。

委員：先生にカウンセリングの場などはあるか？

校長：産業医と相談する機会などはある。

委員：先生が働きすぎでうつ病になるということがあるので先生同士のリクレーションや息抜きがあれば良いと思う。

3 次回協議会の予定について（司会 教頭）

4 閉会

校長挨拶 協議委員欠席者なし